

# 平成 11 年度石川県保育士試験問題

## 児 童 福 祉 (その 1)

[各問題の解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。]

1 次のA群に掲げる書物の著者をB群の中から選んでその記号(a, b, c等)を記入しなさい。

《 A 群 》

《 B 群 》

- |                 |          |         |          |
|-----------------|----------|---------|----------|
| (1) 『女工哀史』      | a ベスタロッチ | b 細井和喜藏 | c デューイ   |
| (2) 『児童の世紀』     | d 片山 潜   | e ルソー   | f 賀川豊彦   |
| (3) 『エミール』      | g イタール   | h 糸賀一雄  | i リッチモンド |
| (4) 『福祉の思想』     | j 福沢諭吉   | k ケイ    | l 横山源之助  |
| (5) 『アヴェロンの野生児』 |          |         |          |

2 次のA群に掲げる施設と関係の深い人物をB群の中から選んでその記号(a, b, c等)を記入しなさい。

《 A 群 》

《 B 群 》

- |                     |         |         |           |
|---------------------|---------|---------|-----------|
| (1) エリザベス・サンダース・ホーム | a 山室軍平  | b オーエン  | c 高木憲次    |
| (2) 岡山孤児院           | d ケンプ   | e 留岡幸助  | f モンテッソリー |
| (3) 整肢療護園           | g 沢田美喜  | h コメニウス | i 石井亮一    |
| (4) 滝乃川学園           | j フレーベル | k 石井十次  | l ビネー     |
| (5) 東京家庭学校          |         |         |           |

3 次に掲げる略語等について簡単に説明しなさい。

- (1) S I D S
- (2) P T S D
- (3) I Q
- (4) A D L
- (5) U N I C E F

4 次に掲げる文章を読んで正しいものには○印を、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 「年少人口指数」とは、老年人口に対する年少人口の比率をいう。
- (2) 「単親家族」とは、家族形態上、母親と子どもから成る家族をいう。
- (3) 「合計特殊出生率」とは、一人の女性が生涯に生む平均の子どもの数をいう。
- (4) 「肢体不自由児」とは、原因の如何を問わず、上下肢・体幹に一定の基準以上の運動機能障害を持つ児童の総称である。
- (5) 「施設の社会化」とは、その施設が保有する専門的諸資源を地域社会に提供することであり、当該施設の利用者の利用のあり方とは無関係である。

5 日本国憲法第25条全文を書きなさい。

受験番号

受験番号

# 平成 11 年度石川県保育士試験問題

## 児 童 福 祉 (その 2)

6 次に掲げる家族・児童福祉に関係のある諸機関設置の根拠となる法律名を書きなさい。

- (1) 児童相談所
- (2) 福祉事務所
- (3) 保健所
- (4) 婦人相談所
- (5) 精神保健福祉センター

7 次に掲げる家族・児童福祉に関する用語について簡潔に説明しなさい。

- (1) 母子生活支援施設
- (2) 育成医療
- (3) 養育医療
- (4) 一時的保育事業
- (5) 母子健康手帳

8 次に掲げる説明文の示す制度等の名称を書きなさい。

- (1) 20才未満の重度または中度の身体・知的障害を有する障害児を養育している者に支給することにより福祉の増進を図る。
- (2) 不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援することを目的とする施設。
- (3) 児童及び妊産婦につき、常にその生活及び環境の状態をつまびらかにし、その保護、保健その他福祉に関し、援助及び指導をするとともに、児童福祉司又は社会福祉主事の行なう職務に協力する。
- (4) 配偶者のない女子で現に児童を扶養しているものに対し、その経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせてその扶養している児童の福祉を増進するため、資金を貸付ける。
- (5) 身体に障害のある児童に対し、その身体的欠損又は身体機能の損傷を補い、日常生活を容易にするために交付し又は修理を行なう。

9 次に掲げる文章の括弧の中に適当な数字を書き入れなさい。

- (1) 児童福祉法では、( ) 歳未満の者を児童と定義している。
- (2) 母子及び寡婦福祉法では、( ) 歳未満の者を児童と定義している。
- (3) 児童手当法では、児童とは ( ) 歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者と定義している。
- (4) 民法では、( ) 歳未満の者を未成年者としている。
- (5) 少年法では、少年とは ( ) 歳未満の者をいう。

10 今日、保育所に期待される役割について簡単に述べなさい。

受験番号